

「環境」をキーワードに オンリーワン商品を開発

ベルグループ

<http://www.belle.co.jp/>

小森弘道社長のプロフィール

生年月日／1962年12月8日
出身地／東京都
出身校／駒澤大学
趣味／楽器演奏
尊敬する人物／高橋政行
座右の銘／随所に主となれ



地球環境問題への意識が高まる中、ユーザーのニーズに応じて環境に配慮したオンリーワンの商品開発で躍進するベルグループ。設立40周年を迎えた今年、さらなる飛躍を目指してグローバル展開を加速している。

—— 設立40周年を迎えた今の心境は。

小森 当社の創業者である春日秀明は、事業承継者の育成と無借金経営の実現、さらに海外への事業展開という3つの大きな目標を掲げていました。この中で、唯一これまで実現しなかったグローバル展開を本格化するため、今年の春にグループのホールディングカンパニーの社名である「ベル春日井」を「ベルマネジメントワイズ」に変更しました。

これまでのグループ経営の中で培ったノウハウを糧に、世界に向けて羽ばたいていこうという思いを込めた社名です。

—— 主力となる2つの事業の特徴は。

小森 ひとつはベルアドワイ

ズによる広告・販促資材、もうひとつはベルグリーンワイズが手掛ける鮮度保持フィルムです。広告資材等に幅広く利用されている、当社独自の環境対応型スチレンボード「エコノラック」は、原材料に再生プラスチックを60%以上使用しながら、従来のスチレンボードと同等の品質や加工性を実現しています。

また、さまざまな基準をクリアした結果、このボードを利用した絵柄や画像の上からエコマークを貼ることができるのも大きな特徴です。

—— 鮮度保持フィルムとはどのようなものですか。

小森 グリーンワイズは、創業来鮮度保持にこだわってきた。時代の変化にともない、食品の廃棄ロスなど環境問題ともあいまって、ますます高まるそのニーズに応えるため「オーラパック」を開発しました。

従来品とは異なり、パッケージの持つ機能が作用し鮮度保持効果を強化した「アクティブパ

ッケージ」という、当社独自で開発した全く新しい発想による超高鮮度保持フィルムを使った商品です。今後、中国や東南アジアではこれまで以上にわが国の青果物に対するニーズが伸びていく中、当社のフィルムによってより効率的な鮮度保持が可能になります。

—— 今後の事業展開は。

小森 環境に配慮した「エコノラック」と「オーラパック」は、いずれもエンドユーザーのニーズの確にとらえるマーケットインの発想で商品開発を進めてきました。今後もそうした事業スタイルにさらに磨きをかけ、首都圏エリアをはじめとした国内での事業基盤を拡充し、世界に通用する商品を開発し、念願の海外展開に向け取り組んでいきたいですね。

【会社データ】

設立／1970年
資本金／8900万円(連結)
従業員／65人
売上高／約40億円
所在地／名古屋市中区